



青木名誉会長

飲料製造などを手掛けるハルナグループ

## 経営から勇退へ 芸術振興に力

ハルナグループ  
青木名誉会長来社

(高崎市足門町)の名譽会長、青木清志氏(87)が1日、前橋市の上毛新聞社で内山充社長と懇談し、2021年3月末で経営から退くことを報告した。退任後は、今年4月に設立し、代表理事を務める一般財団法人榛名美術で芸術振興に力を入れる。

グループを統括するハルナビバレッジが21年2月に創業25周年を迎えるのを機に、同社取締役を退任する。榛名美術は、青木氏が約40年かけて収集した美術品を、高崎市下室田町に整備中の展示施設で管理する。施設は今秋開設し、一般開放する。また、グループの各拠点にも「ちいさな美術館」と題して作品を展示する。

青木氏は「社員がよく育ってくれた。今後は、美が日常となるよう文化振興に取り組みたい」と話した。